

## 仕事の熱意診断（社員向け）

### 【この診断について】

この診断は、皆さんの能力や評価を行うものではありません。

現在の仕事環境の中で、仕事の熱意を支えている感覚のうち、どの部分が満たされにくくなっているかを整理・把握するためのものです。

仕事に対する熱意は、達成感、認められている実感、仕事への誇り、責任感、成長実感などの積み重ねによって支えられます。

正解・不正解はありません。今の率直な気持ちでお答えください。

※回答内容は、個人の評価や人事考課には使用されません。

### 【仕事の熱意の定義】

本診断における「仕事の熱意」とは、

仕事に熱意があり、仕事が好きで、仕事にワクワクしている状態を指します。

仕事への熱意は、次の5つの感覚が満たされることで高まると考えています。

- ① 達成感
- ② 認められている実感
- ③ 仕事そのものに対する誇り
- ④ 責任感・使命感
- ⑤ 成長実感・ステップアップ感

### 【回答方法】

各質問について、現在の状況に最も近いもの1つに○をつけてください。

- 5：とても当てはまる
- 4：やや当てはまる
- 3：どちらとも言えない
- 2：あまり当てはまらない
- 1：まったく当てはまらない

#### ① 達成感

1. 今の仕事には、達成すべき短期的な目標がある

- 5：とても当てはまる
- 4：やや当てはまる
- 3：どちらとも言えない

- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

2. その目標に向かって前進できていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

3. 仕事を通じて前に進んでいると実感する

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

4. 最近、「できた」「やり切った」と感じる経験がある

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

5. 仕事の中で、小さな成功体験が積み重なっていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

## ② 認められている実感

1. 自分は職場で価値のある存在だと感じている

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

2. 自分の仕事が誰かの役に立っていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

3. 上司や周囲から認められていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

4. 日常的に声をかけられたり、気にかけてもらえていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

5. 感謝やねぎらいの言葉を受けている

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

### ③ 仕事そのものに対する誇り

1. 自分の仕事が誰の役に立っているか分かる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

2. この仕事にどのような意味があるか、自分なりに理解している

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

3. お客様や周囲の反応などから、自分の貢献を感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

4. チームや会社に貢献できていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

5. 自分の仕事が、会社や職場の目指す方向につながっていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

#### ④ 責任感・使命感

1. 会社や上司から、自分に期待や役割が向けられていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

2. 自分に任されている役割や責任を理解している

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

3. 任された仕事に結果を出そうと意識している

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

4. 任された仕事は、最後までやり切ろうという意識がある

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

5. 自分の役割には意味があると感じることがある

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

## ⑤ 成長実感・ステップアップ感

1. 役割の広がりや上のレベルへ進むチャンスが来ていると感じる

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

2. 小さな成功が自信につながっている

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

3. 以前よりできる仕事が増えている

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

4. 自分の能力が上がっていると実感する

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

5. 成長することで、また挑戦してみようと思える

- 5: とても当てはまる
- 4: やや当てはまる
- 3: どちらとも言えない
- 2: あまり当てはまらない
- 1: まったく当てはまらない

## 診断後の流れ

### STEP1 結果を確認する

まずは、5つの領域の点数を確認し、どの領域が相対的に低くなっているかを把握してください。

点数が低い領域は、仕事の熱意を支える感覚の中でも、特に弱くなっている可能性があります。

### STEP2 AIで結果を読み解く

診断結果を確認した後、5領域の点数をもとに、AIで結果を読み解くことができます。

AIでは、どの感覚が弱くなっているか、どのような傾向が起きやすいか、まず何を確認するとよいか、改善の方向性として何が考えられるか、などを整理できます。

※AI分析は、診断結果を整理するための補助です。個別事情を踏まえた確定的な判断ではありません。

### STEP3 さらに整理したい場合

診断結果を見ても、原因や改善の優先順位が整理しにくい場合は、お問い合わせください。

職場の状況に応じて、どこから見直すべきかを一緒に整理します。

※無理な売り込みは行っておりません。

## スコア表と分析コメント

※本スコア表と分析は、仕事の熱意に関する職場の傾向を整理するための参考ツールです。

結果はあくまで目安であり、確実な評価や判断を保証するものではありません。

### ■スコア記入表

各設問の回答点数を合計し、以下の表に記入してください。

各領域は5問で構成されており、各領域の合計点は5点～25点になります。

領域	点数	気づきメモ
達成感		
認められている実感		
仕事そのものに対する誇り		
責任感・使命感		
成長実感・ステップアップ感		

点数が低い領域ほど、仕事の熱意を支える感覚が弱くなっている可能性があります。特に点数が低い領域は、仕事への前向きさや、仕事に意味を感じる感覚、挑戦しようとする気持ちが弱くなりやすい部分と考えられます。

- **21～25 点**  
その領域は比較的保たれている状態です。仕事の熱意を支える感覚が、ある程度満たされている可能性があります。
- **16～20 点**  
大きな問題ではないものの、やや弱さが出始めている可能性があります。今後の変化に注意しながら見ていくことが大切です。
- **11～15 点**  
その領域の弱さが目立ち始めている状態です。仕事への前向きさや意欲に影響が出ている可能性があります。
- **5～10 点**  
その領域がかなり弱くなっている可能性があります。仕事の熱意が下がりやすく、受け身・自信低下・意味を感じにくい状態につながる可能性があります。

© 2025 孝（こう）社会保険労務士事務所 無断転載・複製を禁じます